

令和4年度 活動計画

令和4年1月1日から令和4年12月31日

特定非営利活動法人 まちづくりネットワーク島根

①次世代につたえる住みよいまちづくり事業

これまでの「環境の整備と環境保全の教育・文化の振興事業」「次世代に伝える住みよいまちづくりと景観の保全事業」「資源循環型の環境保全事業」をまとめ「次世代につたえる住みよいまちづくり事業」に統一。

①市民農園の管理・運営事業

平成22年度からスタートした耕作放棄地対策からの市民農園事業は、大庭空山と大庭西地区の2か所であったが、大庭西地区農園を閉鎖する協議に入っており、今期進めていきます。農園体験教室は、3月から11月(9回)を継続して実施する。

②ごようきき三河屋プロジェクト協議会活動

今年度も、モルツウェル(株)が実施する、「安否確認付き在宅高齢者弁当配食サービス」の物流網を活用し、松江市全域で「買い物弱者支援」、「生活支援」を中心に他業者や商社との協業をとうしさらなる新事業にチャレンジします。

③松江だんだんシェア傘プロジェクト

平成24年「しまね協働実践事業」の採択を受け、みんなで使う「だんだんシェア傘」と位置付け9年間活動してきたが、傘立ての老朽化による景観的不評や傘の盗難などの問題が発生した。不要な傘の確保が困難になり維持管理も困難に至ってきた。最新のIT化された有料レンタル傘システムもあるがコスト面と自動車社会である当地区に向かない為、今期シェア傘の回収・終了の周知期間とし、だんだんシェア傘のプロジェクトを10年をもって終了させます。

②NPO等の活動基盤強化事業

地域の課題解決や活性化に取り組むNPO等の活動基盤を強化するため、組織評価や資金調達等のコンサルティングを行うとともに、民間公益活動の促進に資する調査研究を行います。

①コンサルティング事業

組織評価、ファンドレイジング（資金調達）、IT導入などNPO等の活動基盤の強化に資するコンサルティングを行います。

②調査研究事業

行政や全国の中間支援組織と連携し、民間公益活動の促進に資する各種調査・研究を行います。

③休眠預金等活用事業

中国5県休眠預金等活用コンソーシアムと連携し、実行団体への伴走支援を行うとともに、将来的な役割を検討します。

④パートナーシップ構築支援事業

島根県内のNPO等のネットワークの構築及びSDGsや災害救援等テーマ型のネットワークの構築を目指します。各種ネットワークへの加入・連携します。

松江NPOネットワーク（年会費2千円）・環境市民会議（年会費3千円）・日本NPOセンター（年会費10千円）・日本ファンドレイジング協会（年会費36千円）・全国地域づくり団体協議会（年会費3千円）

⑤広報・報告事業

- ・CANPANへの情報公開作業を行ないます。
- ・島根県NPO推進室、松江市、松江市市民活動センター、社会福祉法人、関係機関等への報告を行ないます。
- ・県民活動応援サイト「島根いきいき広場」への報告を行ないます。